

2005年3月23日

各 位

会 社 名 東京応化工業株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 中村洋一  
コード番号 4186 (東証第一部)  
問 合 せ 先 広報部  
TEL (044) 435 - 3000

インテルSCQI賞(SUPPLIER CONTINUOUS QUALITY IMPROVEMENT AWARD)受賞について

東京応化工業株式会社(本社：川崎市中原区/社長：中村洋一)は、この度、インテルコーポレーション(本社：米国カリフォルニア州サンタクララ)より、同社の開発や製造を支える上で最も優れた資材やサービスの供給企業を表彰する2004年度「SCQI賞(SUPPLIER CONTINUOUS QUALITY IMPROVEMENT AWARD)」を受賞致しました。当社は、半導体製造工程で使用されるリソグラフィ材料の提供により受賞しました。

当社を含む受賞企業17社が、3月15日に米国カリフォルニア州バーリンガムで行われた受賞式典において表彰されました。

「栄えあるSCQI賞を3年続けて受賞できたことに、東京応化工業を代表して深くお礼申し上げます。本年度はこの賞を継続して受賞できるかプレッシャーを感じていた一年でしたが、インテルの要求を迅速に理解し、対応することに努めた結果、受賞に至ったものと受け止めております。4年目以降においても、インテルのリーダーシップのもと、レジスト業界の先進サプライヤーとしてこれまで以上に業務に邁進し、ご満足いただける製品・技術を提供してまいります。」

(取締役社長 中村洋一 談)

「2004年度SCQI賞の受賞おめでとうございます。東京応化工業のSCQI賞 受賞は、3年連続です。」  
(インテル コーポレーション ファブ材料部門ディレクターのカーリ・シム氏 談)

「東京応化工業がこの素晴らしい賞を勝ち取ることに驚きはありません。東京応化工業の継続した改善活動は、全てのインテル・プロセスの技術、品質、供給能力、環境面、顧客満足やコストにおいて最高のパフォーマンスを常に実現させています。紛れもなく、東京応化工業は模範的なサプライヤーです。」

(インテル コーポレーション 技術製造統括本部 副社長 兼 ディレクターのソハール・アーメド氏 談)

1 / 2

---

本件に関するお問い合わせは

東京応化工業株式会社 広報部

〒211-0012 川崎市中原区中丸子150番地 TEL.044-435-3000(代) FAX.044-435-3020

<http://www.tok.co.jp/>

SCQI 賞は、サプライヤーに対して先進的かつ継続的な改善を奨励するために、インテルコーポレーションが推進するSupplier Continuous Quality Improvement (SCQI)プロセスの一環として設けられた表彰制度であります。SCQI 賞の受賞には、サプライヤーはコスト、品質、供給能力、納期、技術力および即応性のそれぞれに定められた目標を達成するための実績と能力を評価するレポート・カードにおいて、95%以上のスコアを獲得する必要があります。尚、SCQIプログラムに関する情報は、<http://supplier.intel.com/quality/>で入手できます。

#### 東京応化工業株式会社について

東京応化は、半導体・フラットパネルディスプレイ・プリント配線板の製造に必要不可欠なフォトレジスト（感光性樹脂）におけるリーディングサプライヤーです。また、長年に亘って蓄積した技術をもとに、フォトレジストの他、フォトレジスト付属薬品、特殊化学材料、半導体・液晶ディスプレイ製造装置、印刷製版材料と幅広く事業を展開しております。

（当社ホームページ <http://www.tok.co.jp/>）

（注）インテルは、インテル コーポレーション、および米国、その他の国のその子会社の商標あるいは登録商標です。

その他の名称、ブランドは他社の所有権の場合があります。

以 上